

第2回議会報告会

報 告 書



平成 28年6月
海老名市議会

目 次

1 海老名市議会報告会開催概要	• • • • P 1
2 第1部 概要	• • • • P 3
3 第2部 概要	• • • • P 7
4 アンケート結果	• • • • P 10
5 委員会での検証結果	• • • • P 16
6 総括	• • • • P 19

海老名市議会報告会開催概要

○ 目的

開かれた議会を目指し、市民の負託に的確に応えられるよう議会活動の状況等について説明責任を果たすとともに、市民の意見や要望等を広聴するなど、市民との対話の機会を図るため、議会が主体となって議会報告会を開催する。

○ 実施主体

海老名市議会

(海老名市議会 議会改革特別委員会)

○ 実施日時、実施場所、参加人数

・平成 28 年 6 月 25 日 (土) 午後 1 時から

本郷コミュニティセンター 参加人数：19人

・平成 28 年 6 月 25 日 (土) 午後 6 時から

市民活動センター・ビナレッジ 参加人数：31人

・平成 28 年 6 月 26 日 (日) 午後 1 時から

柏ヶ谷コミュニティセンター 参加人数：18人



○ 実施内容

【第 1 部】

平成 28 年度予算について

3 常任委員会（総務・文教社会・経済建設）からの報告

【第 2 部】

議会改革・議会のあり方への意見交換

(政務活動費について／議会への関心は高まるのか？)

【報告】

第1部

第1部では、平成28年度当初予算についての報告を行い、参加者からの質問を受けました。

平成28年度当初予算について、冒頭議長より総括説明を行い、続いて各常任委員会（総務→文教社会→経済建設の順）より、全体を通して予算審査をする過程の中で出された意見を紹介しました。各委員会内において、主な事業及び新規事業紹介の説明を行いました。

ここでは、案件中身の具体的な内容説明ではなく、各常任委員会の委員が、審査において、それぞれ、どのような意見や要望を行なったかという、決定までのプロセスについて説明しました。

それぞれの内容は

○ 総務常任委員会

<事業紹介>

- ・個人番号関連事業 ⇒ 個人番号カードの交付・管理・運用の実施
- ・市制施行45周年記念事業 ⇒ 市制施行45周年記念の市民参加型イベントの実施
- ・犯罪抑止対策事業 ⇒ 防犯カメラ設置箇所の選定と設置
- ・その他

○ 文教社会常任委員会

<事業紹介>

- ・社会福祉団体等助成事業 ⇒ ぬくもり号・常設サロン等の拡大へ
- ・民間保育所施設補助事業 ⇒ 認可保育所の設置や健全運営支援
- ・学童保育支援事業 ⇒ 低所得保護者と学童保育団体への補助等
- ・その他

○ 経済建設常任委員会

<事業紹介>

- ・環境基本計画推進事業 ⇒ 燃料電池車等使用の推進
- ・にぎわい振興事業 ⇒ モニターツアー、ブックカバーで市をPR
- ・駅前施設整備調査等事業 ⇒ 相鉄海老名駅北口改札に向け調査
- ・その他

○ 参加者からの質疑・意見

<本郷コミセン>

質) 図書館における市民窓口の設置について

回) 議会として、市民の意見が反映できるように提案していきたい。

質) 社家駅のバリアフリー化について

回) 議会の立場として実現できるよう、進めていきたい



<ビナレッジ>

質) 自主防災組織への支援について

回) 地域の声を聞きながら積極的に進めています。

質) 図書館のネットワークの範囲及び配架方法について

回) ネットワークの範囲について、他市との連携は組まれていません。配架方法については、議員の中でもいろいろな意見が出ているところです。

質) 各学校におけるプール事業について

回) 文部省の指導要領に義務付けられていないが、議員の中でもいろいろな意見が出ているところです。

質) 市民後見人について

回) 平成 25 年から研修を受け、実際に後見人として活躍している方に付いて勉強をしています。

質) ブックカバーのデザイン料について

回) デザイン料の額の詳細については、審議の中の質疑にはありませんでした。

質) 農業振興助成事業の団体への助成について

回) トマト組合やいちご組合などの団体へ助成します。

質) 三世帯同居支援リフォーム等助成について

回) 申請の要件により判断だれています。居住実態については、これからも注視していきたい。



＜柏ヶ谷コミセン＞

質) 選挙ポスター掲示板設置位置について
回) 報告会第2部において、ご質問ください。

質) 政治献金問題について
回) 報告会第2部において、ご質問ください。

質) 介護医療費等の問題について
回) 地位包括ケアシステム構築に向けて様々取り組んでまいります。

質) 環境問題に関する教育への取り込みについて
回) ご提案として受け止めさせていただきます。



第2部

第2部は、「議会改革・議会のあり方への意見交換」について、グループディスカッションという形で行いました。

テーマは、「政務活動費について」と「議会への関心は高まるのか？」とし、各グループにおいてテーマを選択し、テーマごとにそれぞれご意見を伺いました。

伺ったご意見については、各グループでのご意見を集約し、第2部の最後に議員から発表を行いました。

「政務活動費について」

- ・ それぞれの議員がどのような活動を行い、どのように市政に反映しているかが重要である。
- ・ 用途について、透明性や詳細部分の公表など分かりやすく公開した方がよい。
- ・ 議員自身でしっかりと考えて行うべきことである。
- ・ もっと増やして政治活動をしてもいいのではないか。
- ・ 議員報酬の中でやるべきではないか。
- ・ 図書館などでも閲覧できるような市民へ見える化を行ってもらいたい。
- ・ 議員から、使用目的等を分かりやすく市民に周知、発信してもらいたい。
- ・ 政務活動費を廃止して、報酬を上げて、議員定数を削減した方がよい。
- ・ 安くて驚いた。
- ・ 成果をあげ、報告書として市民に分かるようにしてもらいたい。
- ・ しっかりと議員が活動すれば、それに見合うものは当然出すべきである。

「議会への関心は高まるのか？」

- ・ 小中学校の授業で、地方政治や議会に関して取り組んでいったらどうか。
- ・ 議会での内容を事前に周知するなど広報活動に力を入れてもらいたい。
- ・ 議会だよりをもっと充実してもらいたい。
- ・ 学校への出前講座などを実施したらどうか。
- ・ インターネット中継を充実させていく必要がある。
- ・ 傍聴席から議員全員の顔がみえるような傍聴席にしてもらいたい。
- ・ 市役所に議員へのレターボックスを設置してはどうか。
- ・ 夜間や休日での議会を実施したらどうか。
- ・ 活動に関するレポートや情宣をして、市民に見える化を図ってもらいたい。
- ・ 色々な形で市民と接することが大事である。

【アンケート結果】

◇6/25 本郷コミセン

来場者 19名 アンケート回収率 63% (12枚)

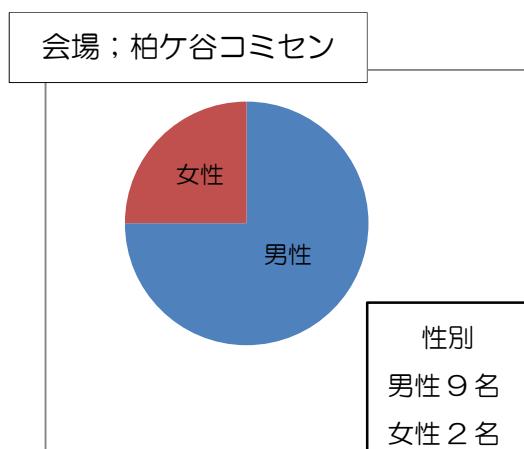
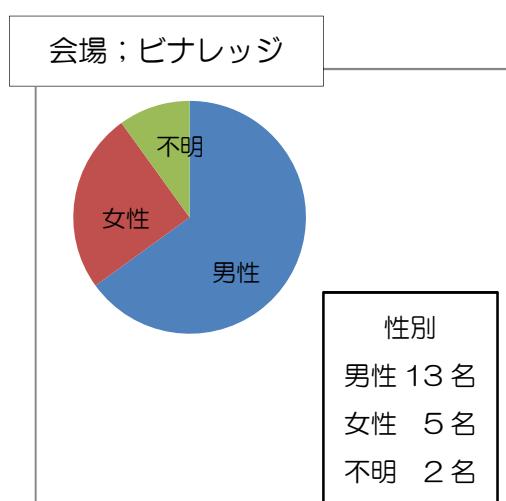
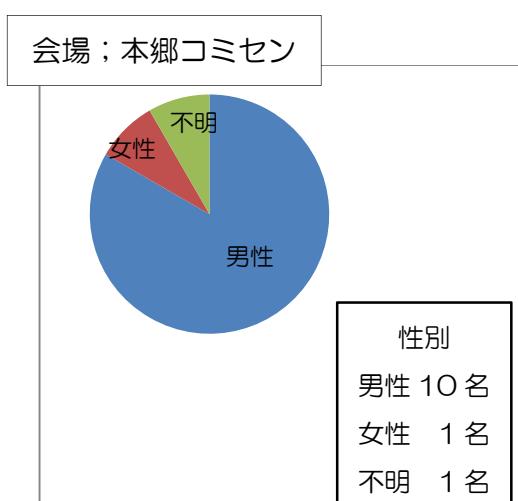
◇6/25 ビナレッジ

来場者 31名 アンケート回収率 65% (20枚)

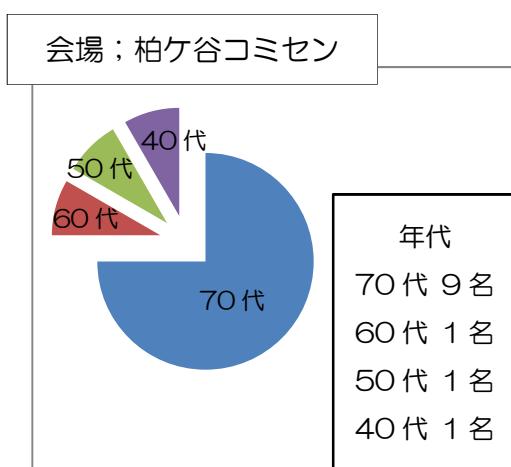
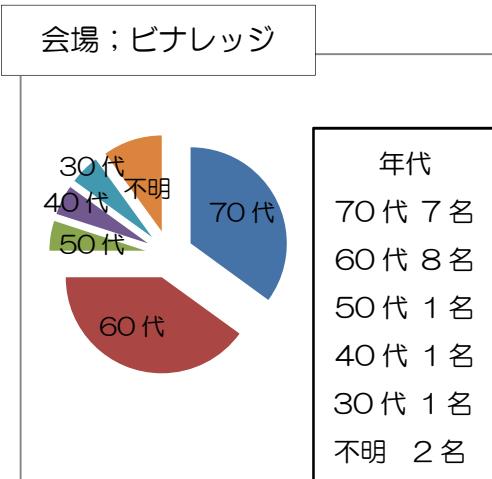
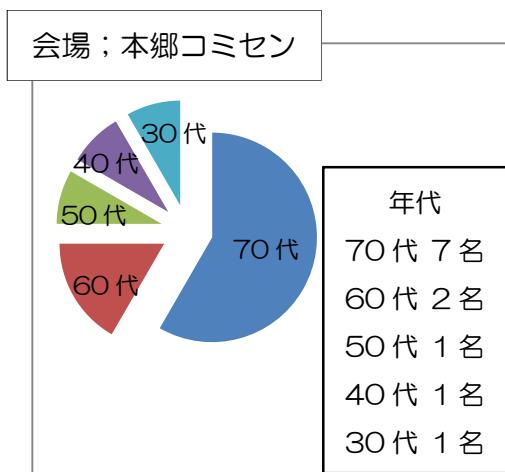
◇6/26 柏ヶ谷コミセン

来場者 18名 アンケート回収率 67% (12枚)

□性 別 (男性・女性)

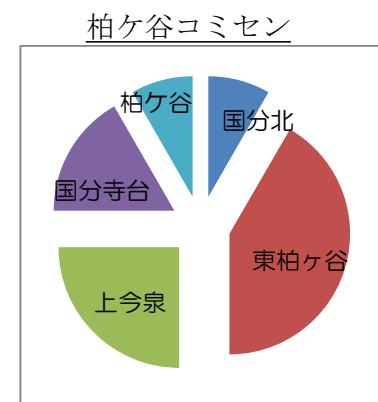
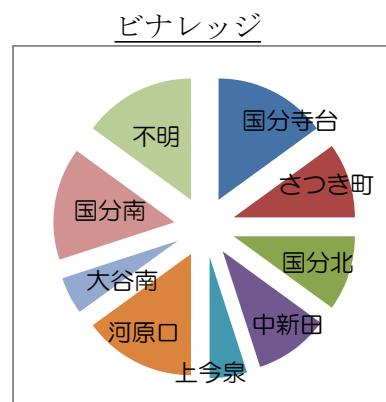
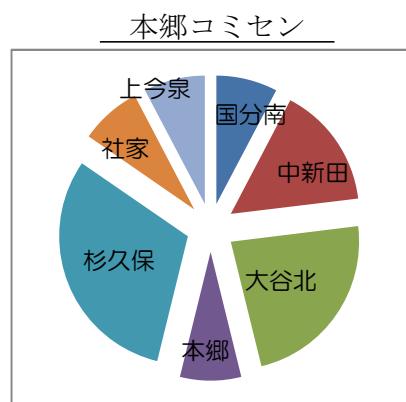


□年 代 (20代・30代・40代・50代・60代・70代以上)



□お住まいの地域 (例：国分南など)

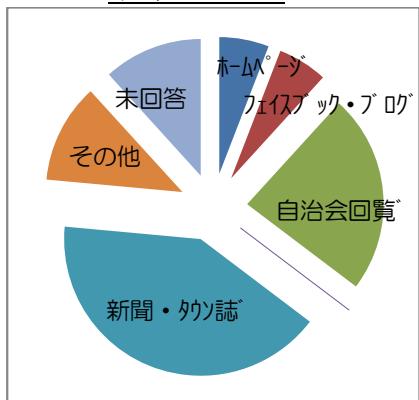
※受付票をもとに集計しています



1 議会報告会の開催は何で知りましたか。

- ア) ホームページ
- イ) フェイスブック・ブログ
- ウ) 自治会回覧
- エ) 駅頭チラシ配布
- オ) 新聞・タウン誌
- カ) その他

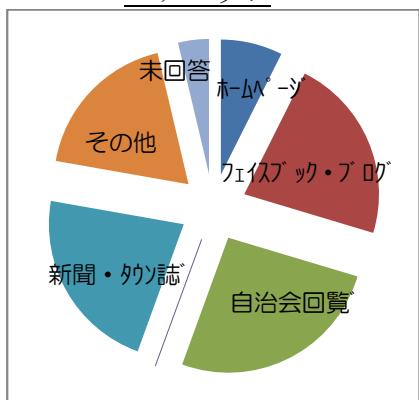
本郷コミセン



設問 1

情報源	回答数
ホームページ	1
フェイスブック・ブログ	1
自治会回覧	4
駅頭チラシ	0
新聞・タウン誌	7
その他	2
未回答	2

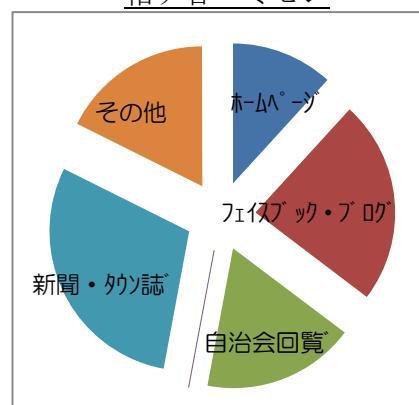
ビナレッジ



設問 1

情報源	回答数
ホームページ	2
フェイスブック・ブログ	6
自治会回覧	7
駅頭チラシ	0
新聞・タウン誌	6
その他	5
未回答	1

柏ケ谷コミセン



設問 1

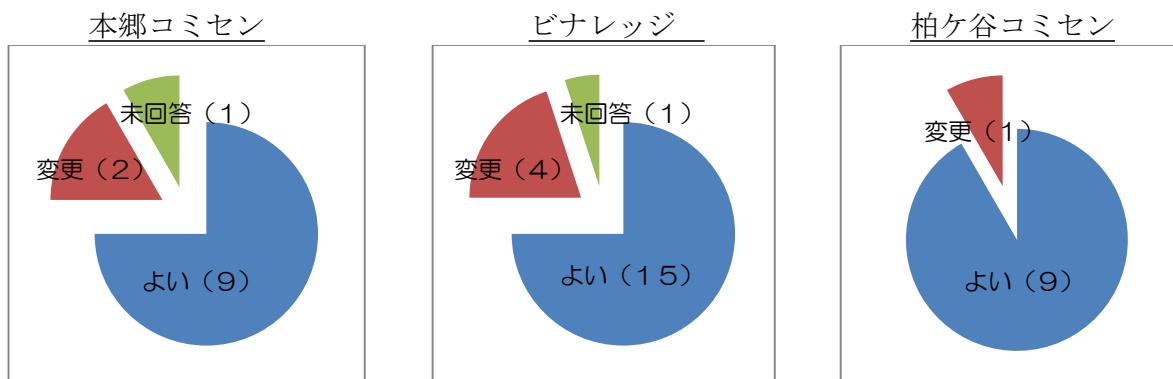
情報源	回答数
ホームページ	2
フェイスブック・ブログ	4
自治会回覧	3
駅頭チラシ	0
新聞・タウン誌	5
その他	3
未回答	0

2 開催日について

- ア) よい
- イ) 変更したほうがよい

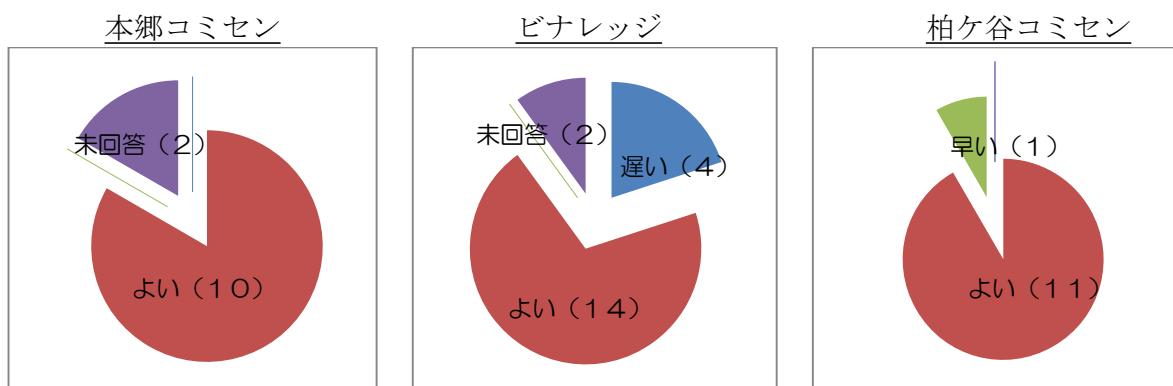
【ご意見】

- ・時間が少ない。
- ・10月又は11月にも開催してもらいたい。
- ・回数を多くしてほしい。
- ・平日にも開催してもらいたい。



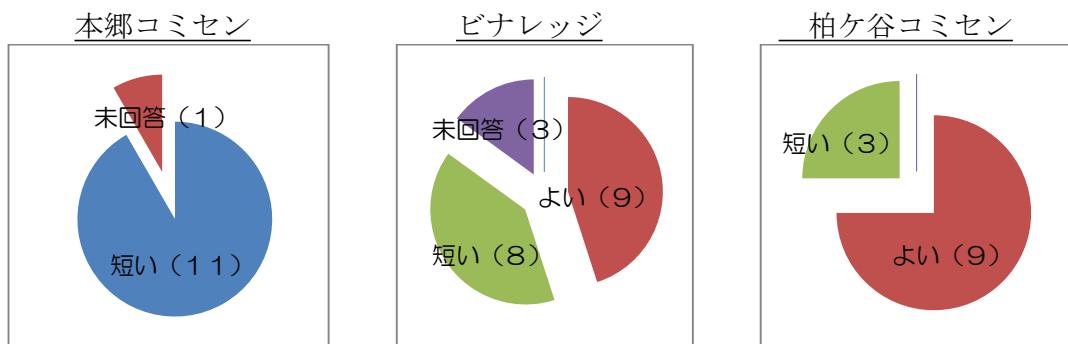
3 開催時間について

- ア) 遅い
- イ) ちょうどよい
- ウ) 早い



4 報告会の会議の長さ

ア) 長い イ) ちょうどよい ウ) 短い



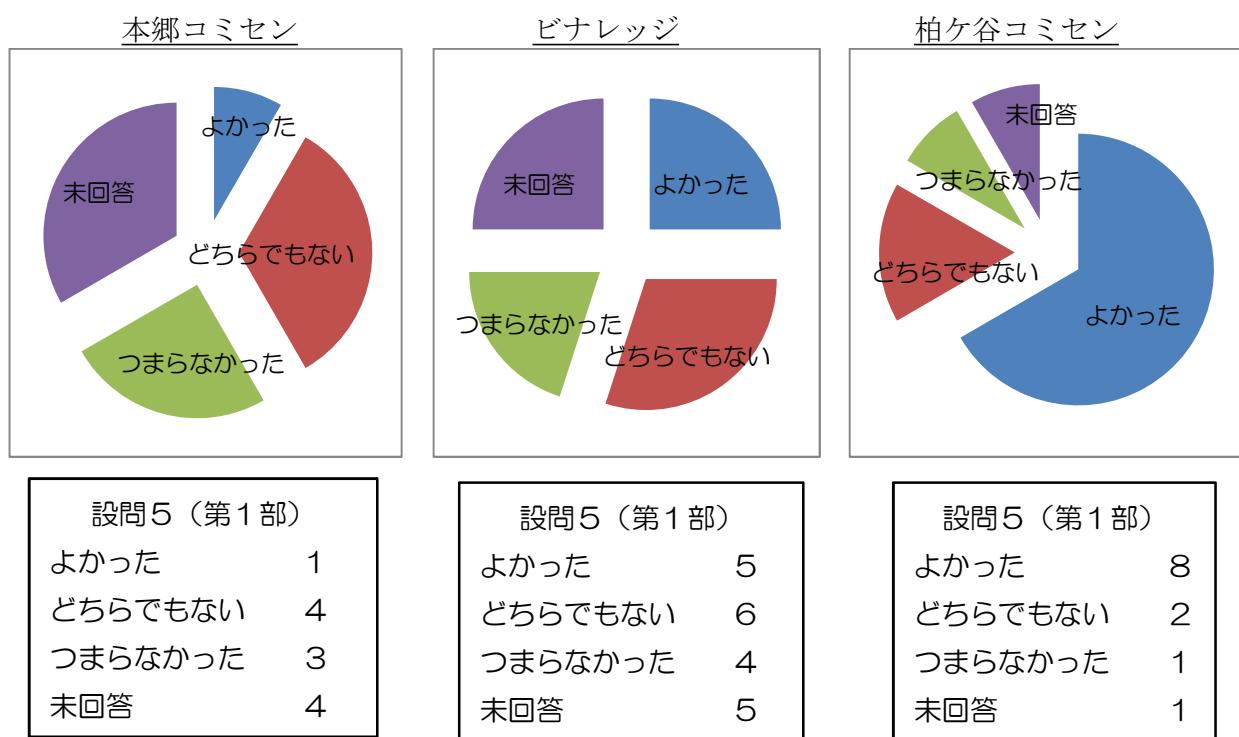
5 報告会の内容について

○第1部について

ア) よかった イ) どちらでもない ウ) つまらなかつた

【ご意見】

- ・時間制限のアナウンスが多く、思っていることを言いづらい状況であった。
- ・質問者の人数をもう少し多くしてもらいたい。
- ・行政視察報告も検討してもらいたい。
- ・スライド等で理解しやすかった。
- ・事業紹介しかない。
- ・質問の時間が少ない。



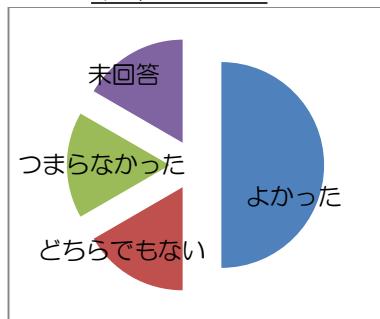
○第2部について

ア) よかった イ) どちらでもない ウ) つまらなかつた

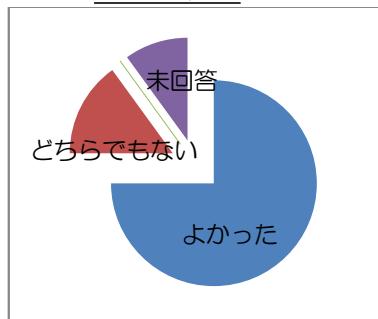
【ご意見】

- ・時間が短かったので、意見打診のチャンスが少なかった。
- ・時間と話し合いの内容を具体的にしてもらいたい。
- ・時間と回数を増やしてほしい。
- ・直接議員と話せて良かった。
- ・それぞれの意見を付箋に書いて出す方法は良かった。

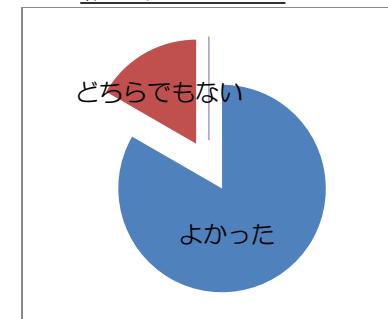
本郷コミセン



ビナレッジ



柏ヶ谷コミセン



設問5（第2部）

よかったです	6
どちらでもない	2
つまらなかつた	2
未回答	2

設問5（第2部）

よかったです	15
どちらでもない	3
つまらなかつた	0
未回答	2

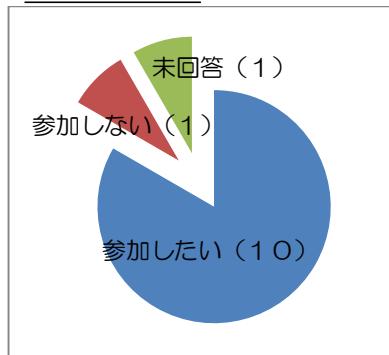
設問5（第2部）

よかったです	10
どちらでもない	2
つまらなかつた	0
未回答	0

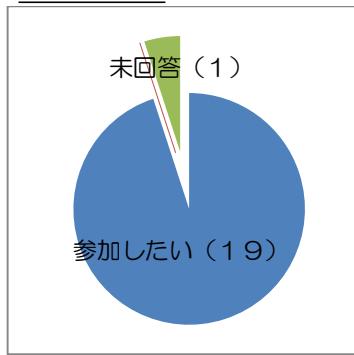
6 今後、このような報告会が開催される際には参加したいと思いますか。

ア) 参加したい
イ) 参加しない

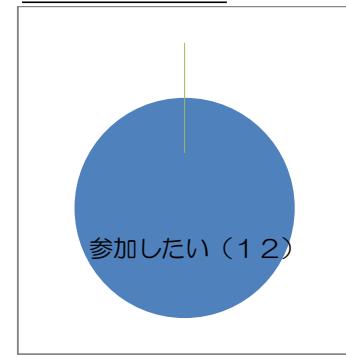
本郷コミセン



ビナレッジ



柏ヶ谷コミセン



7 今日の議会報告会に関するご意見・ご質問がございましたらご記入下さい。

- ・並木橋の改修について
- ・海老名駅東西一体化について
- ・第2部について、自由討論の時間も必要である。
- ・まちづくりについて、市政のあり方を考えてほしい。
- ・市民参加のよい機会で今後も継続していただきたい。
- ・多くの議員と話ができたのは良かった。
- ・参加者があなたがもう少し自由な意見が言えるような場が必要と考えます。
- ・市長タウンミーティングとの連携も考慮してみてはどうか。

8 その他、議会についてご意見がございましたらご記入下さい。

- ・子どもたちが健やかに育つように環境に目を向けて下さい。
- ・生涯教育の予算を確保してもらいたい。
- ・陳情の取扱いについても議会だよりに取り上げてもらいたい。
- ・議員が中心になってごみの減量化を努力してもらいたい。
- ・会派の目標、目的、主張などを説明してもらいたい。
- ・行政問題の解決方法手順などを市民へ説明できるように、市議会だよりにアドバイス欄を設けてはどうか。
- ・議事録の公表が遅い。
- ・市の為に活動を感謝している。引き続きがんばって下さい。
- ・インターネットへの配信が遅い。
- ・市長と行政の暴走をしっかり止める役割りを果たして下さい。
- ・報告会の形式は、議会での質疑ではなく、市の予算・方針等についての説明という形をとれないか。

貴重なご意見の数々ありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。

【委員会での検証結果】

○ 告知方法について

- ・知らなかったという方や口コミで知ったという方が数名いた。
- ・アンケート結果を見ると、タウン誌で知ったという方が多い。
- ・自治会回覧により広報したが、もう1歩踏み込んだ方法を考える必要がある。
- ・保育園や小中高校生の保護者向けの広報も検討した方がよい。
- ・駅頭配布については、再考した方がよい。
→広報としては少し不足していた。議員個人々での広報や学校等への配布も含め、次の検討事項とする。



○ 開催について

- ・開催場所や駐車場等の問題から、ビナレッジのみでの開催も方法の1つではないか。
- ・地区は、数カ所で場所を変えて実施する方がよい。
- ・メイン会場としてはビナレッジで行い、試行錯誤的に他の場所でも実施した方がよい。
- ・平日の夜の開催も検討した方がよい。
- ・多様なニーズに応えるには、ビナレッジとコミュニティセンターで開催した方がよい。
- ・年間の開催回数については、市民からの意見や議員の負担等を考慮し、1回の内容を充実した方がよい。
- ・回数を決めてしまわず、複数回開催する方が好ましい。
→市民のニーズに応えるためには、多くの曜日・会場での開催が望ましいが、準備等のバランスを考えて検討する。

年間開催回数については、「1回以上」とし、報告会は継続する。

○ 開催時間について

- ・第2部の時間が少なかった。また、まとめの時間も足りなかった。
- ・質疑時間が足りなかったので、次回以降は工夫が必要である。
- ・全体の時間設定としては、適当であった。
→全体としては90分程度が適当と思われる。しかし、質疑の時間も含めてバランスを工夫する必要がある。

○ 報告会の内容（第1部）について

- ・質問に対する回答が行政側の意見となってしまうため、質疑の時間は設けず、質疑は第2部の中で行う方がよいのではないか。
- ・報告内容については、行政側の報告となってしまうため、地域課題を取り上げるような内容にシフトすることも検討が必要である。
- ・議員との対話を期待して参加されている方が多い。報告内容に工夫が必要である。
→第1部の報告内容について、工夫が必要である。第1部のあり方については、次回以降の研究課題とする。

○ 報告会の内容（第2部）について

- ・テーマについて、1つはテーマ設定をして、1つはフリーテーマとすることも検討が必要である。
- ・手法としてはよかったですと思うが、時間の使い方もセットで検討する必要がある。
- ・議員とのディスカッションの場として検討する。
→テーマ設定と時間配分を合わせて検討する。



○ アンケートについて

- ・アンケートを記入する時間を設けたことはよかったです。
- ・やり方については、今後も検討していく。



○ 報告書について

- ・各会場別の資料はあった方がよい。
- ・公開方法について、ホームページも含めて、できるだけ広範囲で公開した方が良い。
- ・議会報告会の開催をどうやって知ったかに関連し、結果についても同様の方法で公開すればより親切である。
- ・議会だよりや自治会回覧などで簡易版報告書（A4版1頁程度）を公開してはどうか。
→報告書については、ホームページで公開する。
また、簡易版報告書については、前向きに検討する。



【第2回議会報告会総括】

昨年に引き続き、二回目の議会報告会の開催となりました。議会改革特別委員会の中でプロジェクトチームをつくり、様々な議論を深めることから始めました。前回の反省点として、市民の皆様の意見や要望を直接お聞きする時間が足りなかったことがあげられ、もっと多くの方のご意見を聞くためにはどのようななかたちが良いか模索を重ねました。



結果として、前回と同じく二部制で行うと共に、意見交換の第二部では小グループでのディスカッション形式を採用し、進行役を決めてブレーンストーミングの技術も使い、できるだけ多くの意見を出していただけるように工夫をして臨みました。

・開催日程、会場、広報等について

日程と会場についてはより多くの方に参加いただけるよう、前回の二日間2会場から、ビナレッジを含めた二日間3会場で行い、土曜日の夜と日曜日の昼・夜の三回の開催をすることで、前回よりも参加しやすい設定といたしました。

広報については、前回の開催時に多くの参加者が有った事から、同程度の広報活動で良いとの意見に集約されましたが、結果として参加者数が前回を大きく下回ったことから、より多くの広報・告知を今後の課題として残すこととなりました。

・第一部について

議会での予算審議の内容を、常任委員会毎にパワーポイントを用いて説明しましたが、やはり予定よりも時間をとり、結果として質疑応答の時間が不足する事となりました。市政にとって予算内容の決定は非常に大きな要素であることから、その審議内容についての質疑は、同様に大切にしたいところであります。第一部については、その内容と時間との兼ね合いが今後の大きな課題で有ると感じました。

説明項目の整理と説明の仕方については、昨年の経験もあり格段にわかりやすくなったのではないかと感じます、各常任委員長の努力であり、今後さらに磨きをかけていくべきところであると思います。

・第二部について

第二部については、プロジェクトの中でも非常に多くの時間をかけて議論し、また実際にグループディスカッションを行い練習も重ねて当日を迎えました。市民の皆様と近い距離で意見を伺う、また少数の方の意見ではなく参加されたなるべく多くの方の意見を吸い上げ、それを上手くまとめて全員に再提示する。まさに議員に求められる資質であり、やりがいの有る課題であります。



テーマとして選んだのは、「政務活動費」と、より基本的で抽象的な「議会への関心は高まるのか?」という2点でした、多くの面から様々な意見が出される、いわば意見が割れることが予想されるテーマであり、この点でも挑戦的なものでありました。

結果として、市民の皆様からは、テーマを絞らずに意見を聞いて欲しいとの声もあり、グループ毎の差もありましたが、全グループが意見を集約し、まとめた上での発表を行い。ある意味では、議員の資質の向上も含めて、所期の目標は達成することができたのではないかと思います。

ただ、市民の皆様の中には、明確な目的意識をお持ちで、議会と議員に、要望や市政に対する問題意識をぶつけたいとの思いを持って参加されている方もおり、このあたりにどう応えてゆくのかが今後の課題であると感じました。

・今回の課題を踏まえた今後の議会報告会のあり方について

前回、今回と二回の議会報告会を経験したことで、報告会自体の運営には、ある程度の手応えを感じることができたのではないかと思います。定例化してゆくための下地はできあがり、内容についても、今回の取組みを通して選択肢が増えましたし、課題も整理されてきたと思います。

今後、定例化し継続して行く前提で、議会報告会としての本質的な役割を考えれば、第一部の報告と質疑応答により多くの時間が必要なのではないかと思います。このあたりは、第一部と第二部を切り離して単独で開催するなど、更なる充実のための工夫が必要ではないかと感じました。

また、報告会でいただいた意見や要望を、どのように議会に生かして行くかも重要な課題であり、今後も議論を重ねながら、実りある議会報告会を続けて行きたいと思います。

